

市民病院だより

手洗いの方法

小城市民病院感染対策委員会

今回は、感染予防の基本！

手洗いの知識をご紹介します。

洗うというより、磨くように

手を洗う時は、一度流水で濡らした後にせっけんで洗うと、皮膚へのダメージが小さくて済みます。

洗った後は、十分にすすぎ、せっけんが残らないように注意しましょう。

爪の回り、親指の付け根、し

わの中は、洗い残しが多いポイントですので注意してください。手洗い後の手を拭くタオルにも注意が必要です。他の人も使う共用のものは避けて、使い捨てのペーパータオルなどが安心です。自分用のハンカチなどを携帯しておく、より安全です。こうすることで、きれいに洗った手にウイルスや菌が付着するのを防ぐことができます。また、手が荒れると、皮膚の小さな傷跡に菌が残りやすくなりますので、手が荒れないよう

なケアが大切です。手を洗った後に、保湿剤を塗り込むのも効果的です。

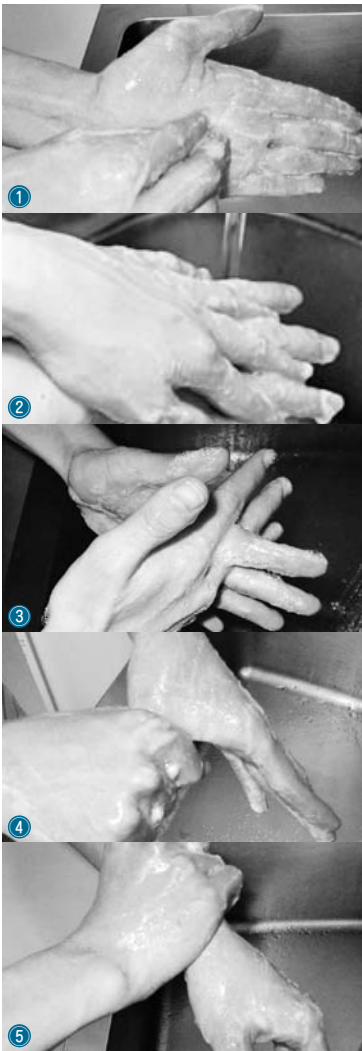
子どもの手洗いの工夫

子どもは、手洗いの重要性を大人のように理解できません。紙芝居風のテキストを利用したり、ゲームのように教えたりするなど、楽しくできるようにする工夫が大切です。

その行動がやがて習慣となっていくしますので、あせらずにゆっくり教えてあげましょう。



一具体的な洗い方一



①両手のひらをこすり洗う。②次に片方の手でもう一方の手の甲を包むように洗います。③指の間、④指先、親指の付け根、⑤手首の順で洗っていきます。

小児科だより

子どもの観察

(見た目の評価が大切)

乳幼児は、会話による意識疎通が充分でないので、様子をよく見て判断しましょう。

ポイントは、

①ぐったりしていないか？
②まわりに興味をしめすか？

③機嫌はいいか？ 普段通り遊べているか？

④視線は合うか？
⑤泣き方は普段通りか？ おしゃべりは普段通りできるか？

⑥呼吸が速くないか？ 肩で息をしたり、胸がペコペコするような苦しそうなお呼吸をしていないか？

⑦顔色が青白くないか？ くちびるの色が黒くなっていないか？

などが挙げられます。

「普段と何か違う」「何となく元気がない」と思ったら、小児科を受診しましょう。

小児科が拡充しました

毎週木曜日の診療時間を19時まで（受付は18時30分まで）延長しています。

お知らせ

佐藤彬名誉院長の内科外来を週2回に拡充しました。

木曜日午前中の肝臓外来は従来通り予約制ですが、新たに担当する水曜日の午後は新患、旧患いずれも予約なしで診察します。

【問合せ】小城市民病院 ☎ 73・2161

ホームページ・アドレス <http://www.city.ogi.lg.jp/hospital/>